

事業所名

岡山療育 はびくる・Kids (児発・放デイ) 高島校

支援プログラム (放課後等デイサービス)

作成日

2025 年

10 月

1 日

法人 (事業所) 理念		(個)とどう向き合っていくかが大事な時代の中で、子ども一人一人に合った個別療育とレクリエーションで、個性を伸ばし、家族参加型の集団療育の中で社会での生きづらさを和らげ、保護者と共に学び合い、成長し合えるよう保護者支援を行います。						
支援方針		子ども達が、将来、日常生活や社会生活を円滑に進めるように「個別療育」「家族参加型集団療育」「保護者支援」を重点に支援していきます。子どもの発達状態・こだわりを加味しながらその子に合ったカリキュラムを作成し、楽しく学びながらできることを少しずつ増やしていけるようサポートします。						
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で様々な遊びを通して健康状態の維持改善・生活リズム・生活習慣の形成・基本的な生活スキル等の獲得を学習できるように支援します。 事業所内では、障害の特性に配慮した環境設定を行い、お子様一人ひとりに合わせた活動を提供し、スケジュール等で活動の流れを伝え、見通しを持ち安心して過ごせるように支援していきます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 様々な感覚機能向上のための学習プログラムと運動プログラムを基に、一人ひとりに適した五感を発達を促す内容の支援を行います。 感覚の特性や偏りに配慮した環境設定を行い、安心して活動できるように支援します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 様々な素材を使った遊びや学びで、視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して必要な情報を収集し、認知機能の発達を促していきます。 お子様一人ひとりの認知特性を理解して支援を行い、自分で情報を把握し、適切に対応できるよう支援します。 概念 (数量・大小・色・物の機能・属性・形・音が変化する様子・空間・時間等) の形成を図ることによって、それぞれの認知・行動の手掛かりとして活用できるように支援します。 感覚・認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生ずるお子様一人ひとりの困り感や不安感を、SST (ソーシャルスキルトレーニング) で自分の行動と心をコントロールする力を育てていきます。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 (具体的な事物・体験と言葉の意味を結びつける等) により言語の構造や規則性を意識し、効果的にコミュニケーションを図ったり・自発的な発声を促す支援をします。 話し言葉各種の文字・記号等を用いて相手の気持ちを理解したり、自分の考えを伝えたりするなど言語の受容と表出ができるように支援します。 学習や運動、SSTを通じて、場面に応じた適切な言葉の使い方や意思表示の仕方を学び、経験を重ねてコミュニケーションスキルを身につけられるように支援します。 特性に応じた読み書き能力や学習スタイルに合わせて、わかりやすく丁寧な支援をします。 各種の文字・記号・絵カード・機器等のコミュニケーションの手段をお子様一人ひとりの状態に合わせて適切に選択・活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるように支援します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動や遊びを通して身近な人との信頼関係を築き、集団活動や少人数のグループ活動の中で協力性・協調性・集団でのルール等が習得できるように支援します。 模倣行動の支援遊び・ルールや順番のあるゲームや運動遊び等の中で他者意識を高め、社会性を育てていくことで集団への参加ができるように支援します。 個別学習や運動プログラムの中で、わかりやすいSST教材での学びやプログラムに沿った身体機能の発達を促すことで、自己理解や自己抑制力を育てていきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に個別面談を実施し、日々の生活や子育てに対してのアドバイスや適切な対応方法やスキルを学ぶ機会を提供します。 療育内容を共有しながら家でも同じ関わりが持てるように支援していきます。 保護者同士が情報を共有し、共感し合える場を提供します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校・支援学校等と連携し、課題や取組に対する情報の共有、受入れの体制に対する方法の提案を行います。 家族の方に対して、移行先に対する情報提供や移行先での合理的配慮等の環境の調整の提案を行います。 学校進学・進級時、就労期の移行支援を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 学校・施設・相談支援・地域包括・就労支援事業所等と情報共有しながら療育を進めていきます。 HP・SNSの積極的な活用やセミナーを開催し、地域に活動内容や障害理解について発信していきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に職場内外での研修に参加し、特性の理解や適切な支援方法について学びを高めていき、より良い支援の提供ができるようにします。 発達の段階に沿った適切な対応や関わりにつながるよう、毎日振り返りの時間を設定し職員間で情報の共有や意見交換を行います。 資格取得に対して、補助金制度を設定し積極的な技能向上を目指します。 	
主な行事等		夏祭りイベント・ハロウィン・クリスマス会・成果発表会・保護者会・外部講師を招いた勉強会等						